

## ( 8 ) 風車の対策事例

発生源：風車	事例番号：14
苦情内容：なし（発生源の調査のみ）	
対策方法：なし（発生源の調査のみ）	

### 1. 苦情発生状況

- (1) 発生源：大型風力発電装置  
(2) 苦情発生場所：なし（発生源の調査のみ）  
(3) 苦情発生状況：なし（発生源の調査のみ）  
(4) 発生源と苦情家屋の位置関係：下図参照

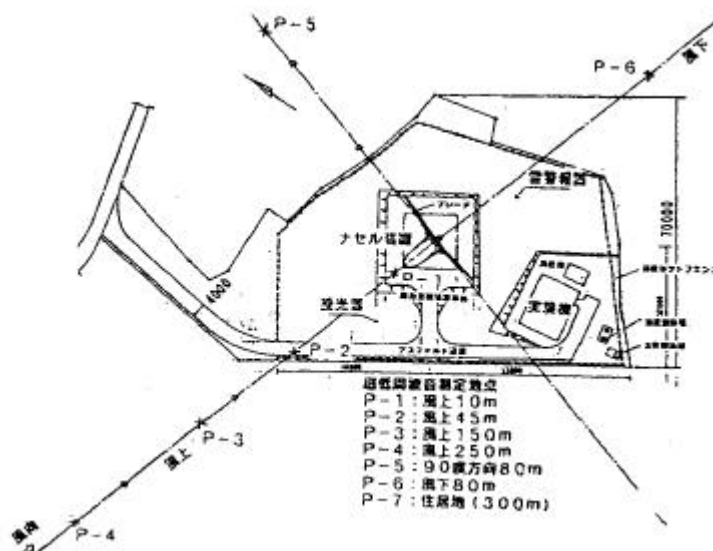


図 1 超低周波音測定位置図

- (5) 低周波音の音圧レベル：  
以下は FFT による狭帯域周波数分析値（分解能 0.05Hz）を示す。  
84dB，81dB（風上 40m 位置）
- (6) 低周波音の卓越周波数：  
以下は FFT による狭帯域周波数分析値（分解能 0.05Hz）を示す。  
1.65Hz（基本周波数），3.3Hz（2 次）
- (7) その他：

## 2. 対策方法

(1) 発生源及び発生原因の推定：翼が空気に与える衝撃により生ずるものと推定される。

(2) 対策方法：なし

## 3. 対策効果

(1) 対策後の低周波音の音圧レベル：なし

(2) 対策後の状況：なし

(3) その他：

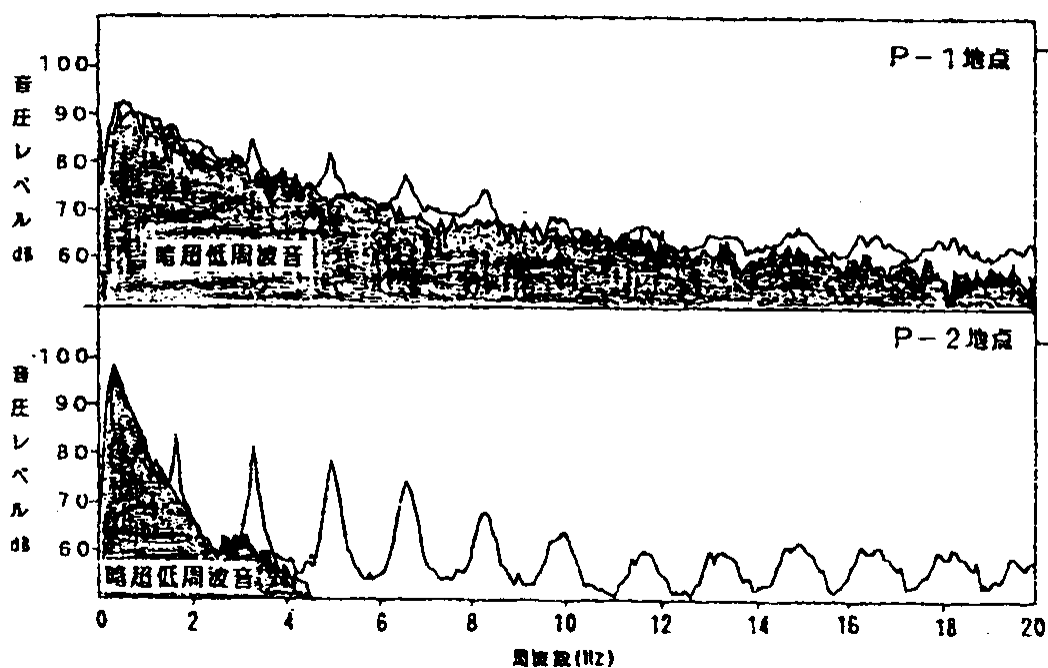


図2 P-1、P-2 地点における定格負荷時の音圧スペクトル

(周波数範囲：0～20Hz、分解能：50mHz、発電機回転数：1450rpm、ブレード回転数：49rpm、平均風速：15～16m/s)

## 4. 出典

- ・ 井上保雄他：大型風力発電装置から発生する超低周波音、(社)日本騒音制御工学会講演論文集、1984.9